

## 令和3年度第3回学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	府立布施高等学校
准校長名	奥野 隆博

開催日時	令和4年1月21日(金) 18:00~19:30
開催場所	大阪府立布施高等学校 特別教室
出席者(委員)	大西会長、辻委員、入江委員、松浦委員
出席者(学校)	奥野 准校長、波多野 教頭、事務部長、主査、教務部長、生徒指導部長、1年主任、記録係
傍聴者	なし
協議資料	令和3年度の取り組みの重点 他
備考	

## 議題等(次第順)

- (1) 第2回授業アンケート(12月実施)結果について
- (2) 学校教育自己診断結果  
(生徒用12月実施、保護者用・教職員用11月実施)
- (3) 各分掌取り組みについて  
教務部・生徒指導部・進路指導部
- (4) 協議:今年度の取り組みを評価する  
ー各種アンケート結果より、取り組みを検証するー  
令和3年度学校評価、令和4年度学校経営計画(案)
- (5) まとめ

## 協議内容・承認事項等(意見の概要)

## 【生徒指導部の取り組みについて】

- ・校外に出る生徒が減ったことについては、生徒層の変化によることもあるが、休み時間が5分しかないことや、教員の巡回指導などの効果であると思われる。
- ・喫煙指導について、成人と未成年者の指導について異なっている。成人であれば、喫煙禁止区域で喫煙している場合に指導している。

## 【教務部の取り組みについて】

- ・4月に実施している基礎学力検査結果についての比較資料が示されたことに対して、試験内容等についての質問があり、全学年同一内容で実施していることの回答を行った。

【令和3年度学校評価、令和4年度学校経営計画について】

・教員の負担軽減について

観点別評価や1人1台端末の導入により、業務量は若干増えている。教員からは困り感として、研修の多さや会議時間の長さから、授業準備に費やす時間が無いという声も上がっている。そのような業務量の多さから教職員の学校教育自己診断設問27の数値の低さがあると考えているため、今後改善していきたい。

・1人1台端末の効果的活用について

学校で活用ガイドライン・利活用プランを作成し、教科の特性などを踏まえながら活用している。今年度は「総合的な探究の時間」で多く使用できた。HRでアンケートを回答したりすることで活用している。しかし、生徒がまだまだ端末の操作に慣れていないため、試験的に教科の授業で使用してみたが、本題にいくまでに時間がかかってしまった。次年度以降、定期的に活用して、操作に慣れさせていきたい。一時的に自宅に持って帰らせ、課題の配信なども検討している。

・スクールカウンセラー(SC)等の活用について

SCは年に約12回来校され、相談する時間を設けている。

SSWにも来て頂いている。来校時には、生徒と面談する時間を設けたり、アセスメント会議を行い、教員との間で生徒情報交換を行っている。

以上の協議が行われ、令和3年度学校評価、令和4年度学校経営計画について、承認いただいた。

次回の会議日程

日時	令和4年6月17日（金）18：00～19：30
会場	大阪府立布施高等学校 文化会館2階 会議室